

「地域とともにある学校づくり ～目指すべき学校運営の在り方」

平成24年10月3日

大分県玖珠町立玖珠中学校

梶原敏明

目次

1 学校が地域との連携による学校づくりを進める意義について

・地域との連携による学校づくりの魅力、効果等

- ☆教職員の意識改革
- ☆地域との関係性の変革
- ☆玖珠中学校の実践

2 学校と地域との連携による学校づくりにおける課題とその解決のための取組について

・コミュニティ・スクールの制度を効果的に導入する上で重要なこと

- ☆内部環境、外部環境における課題の洗い出し等

コミュニティ・スクール 玖珠中

地域の活性化の循環システム

コミュニティ・スクールを導入すれば
学校が変わる（変われば）

↓
教師が変われば

↓
子どもが変わる（変われば）

↓
家庭が変わる（変われば）

↓
地域が変わる（変われば）

↓
町が変わる

玖珠中学校にコミュニティ・スクールを 導入した経緯

玖珠町の教育行政の重点方針

- ①基礎学力の定着
- ②規範意識の徹底と自己肯定感の養成
- ③基礎体力の向上
- ④教職員のスキルアップ等

教育長の姿勢

教職員の意識改革

★コミュニティ・スクールに対する教職員の意識（先入観）

- ・地域住民や外部が学校教育活動に関わってくると仕事が増えるのではないか？
- ・これまでやってきた仕事の流れが壊されるのではないか？
- ・人事に関することについて任命権者に直接意見を言われることについての不安。
- ・外部が教育課程・カリキュラムを含めて学校運営に参画してくることへの不安。
- ・学校経営責任を明らかにし、評価結果を保護者や地域と共有することへの抵抗感。
- ・地域住民と教職員の価値意識や学校文化とのズレに直面する可能性への不安。

学校教育目標実現のための実践

平成24年度 玖珠中学校 教育目標

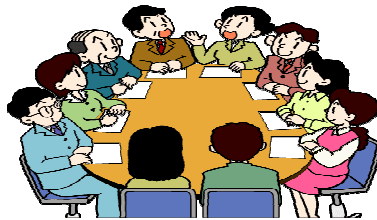
『あたりまえのことを、あたりまえにできる生徒の育成』



- ①学習に励む ②あいさつ・返事 ③清掃 ④服装

学校（生徒）と保護者及び地域住民が教育目標を共有し、実践的取組が出来てきた。

学校運営協議会



熟議

保護者
家庭

教師
授業

子どもの将来の
道筋（選択肢）
目標 → 願 = 夢

輪（和+話+環）

学校全体（子ども、先生、
保護者、地域等）の 輪

外部講師

地域社会
専門機関

『あいさつ運動』

看板：あいさつ

コミュニティ・スクール
教育目標の垂れ幕



来校者が増えた。
地域からの要望がストレートに
来るようになった。（盆踊り・樹
木の伐採の要望等）

学校と地域を結びつける手段として



コミュニティ・スクールを活用

委員の人選

学校運営協議会 会長



自治会
(玖珠地区コミュニティ運営協議会)
副会長

学校支援本部
協育コーディネーター

学校

連絡調整

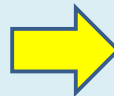
地域

玖珠地区コミュニ
ティ運営協議会

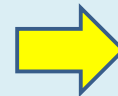
教職員の意識改革と 学校組織・校務分掌の変化

学校組織（意識改革）の機能の充実

- 1 特色ある学校づくり
- 2 信頼される学校づくり
- 3 開かれた学校づくり



抽象的



具現化

★学校運営協議会を設置して

○教職員が運営協議会委員となったことで、教職員が保護者や地域住民の学校に寄せる思いを直接知ることとなる「仕組み」が出来た。

1. 組織改革をして学校経営に参画しているとの当事者意識の高揚
2. ミドルリーダーの育成（フラット型（なべぶた）組織からの脱却）
3. 職員室がコミュニティ・スクール組織＝教師に対し企業OB職員が遠慮無く意見を言い、それを教師が受け入れる雰囲気が出来た。
4. 前例踏襲の脱却、社会の変化に対応できる教職員の意識改革
5. 学校から保護者や地域住民への情報発信が = 信頼をつかむ
「玖珠中たより」で保護者や地域との距離が近くなった。

地域との関係性の変化

コミュニティ・スクールが果たした役割



教育活動に保護者や地域の意向を反映される仕組みが出来た。

1. 地域住民が学校の取組に関心を示し、協力的になってきた。=あいさつ運動
2. 保護者や地域は学校に何か協力したいと待っていた。→ そのチャンスが出来た。
3. 保護者や地域は学校に協力したことで、「学校のために役に立っている。」と達成感・自己満足感が得られ、益々協力的になってきた。=当事者意識、参画意識
4. 「おやじの会」や地域住民のネットワークにより、異なった職業の専門的技能集団が学校を支える組織として出来た。
5. 「学校たより」で学校の教育活動の状況が分かり、学校に関心を示すようになった。

学校から学校運営協議会に提案した内容

職員からの意見・要望

- 3年生の職場体験学習の職場開拓について
- 通学路の安全点検について
- 「緑のカーテン」の設置について
- 「伐株山」に遠足の際、地域伝説の語り部について
- 校内の草刈り、樹木の剪定作業について
- 「夢かけはし塾」の指導・支援について
- 玖珠中学校の「図書館ボランティア」募集について
- サツマイモ植え付け指導について
- 運動会での盆踊りの指導について
- 委員の専門知識を活かした指導・助言について
- 運動会の道具（竹など）地域で調達依頼について

地域からの要望によるCS活動

地域から学校に要望があった内容

- ・ 盆踊りへの中学生の参加要請
地域の盆踊り保存会指導 9月4日～5日授業での指導
(学級ごと、全体指導) → **運動会の最終種目「盆踊り」**
- ・ 「地域について」自治会と生徒会との意見交換会
- ・ 地域ボランティアの方の指導で**トイレをきれいにする運動**
(休日の朝6時から素手でトイレの清掃活動行い、その後に朝食会)
- ・ 遠足の場所、地域のランドマーク「**伐株山**」の植樹活動
- ・ 地域と小中学校合同の**防災訓練及び通学路等安全点検**
- ・ **地域の祭り、自治会館祭り**への参加(吹奏楽部、美術部等)要請、町民体育大会へ地域代表選手の要請
- ・ 学校のテント等について地域から借用の要望の増加

コミュニティ・スクールとしての具体的な実践例

学校運営協議会の様子、毎月開催



生徒・保護者・地域ボランティアによる校内草刈り作業



地域・玖珠農業高校指導のサツマイモ植え付け



地域ボランティアによる校内剪定作業

